

千話万来

2021年3月 280号

株式会社シイビイシー 小玉亜衣

TEL 027-266-6855 FAX 027-266-6856

E-mail lcbc@linxcbc.co.jp URL <http://www.linxcbc.co.jp>

〒379-2121 群馬県前橋市小屋原町1082-3

— 一人一人を大切に、成長支援していく —

社員の一人一人を大切にできる会社、一人一人が毎日少しずつでも成長できるように支援できている会社は、人材も定着し、社員の当事者意識も芽生え、企業の力量も少しずつ少しずつ成長していきます。研修をしていて感じることは、“やれば出来るのに、今まで自ら動けなかった人”“能力があるのに発揮できなかった、上手く引き出してもらえなかった人”が少しずつ自分から動き出して成長していくことです。

「ただ業務をさせているだけ」よりも「一人一人を育てる意識」で仕事をしてもらった方が、手間がかかりますが、着実に成果が出ます。管理職は部下の「管理をする」のではなく「支援する」ことが大切です。

- ・ 成長を見据えて、様々な場面で部下の気づきを促すこと
- ・ 力を発揮しやすい環境を整えてあげること
- ・ 適度な情報を提供してあげること
- ・ 考える機会を作ってあげること(質問したり、振り返りの場を作ったり)
- ・ 一人一人と対話をして、お互いの背景を理解すること

「育つ環境」を整えることで、「自ら行動する部下」へ成長していきます。

気づいているのに、見て見ぬふりをしていることはありませんか？

心から成長してほしいと思えば、言いにくいことも部下の為を思って、伝えることが出来るはずです。

部下の成長は、自分自身のステップアップにもつながります。部署の成長、会社の成長にもつながります。一人一人を大切に、一人一人のレベルに合わせた成長支援が出来ているかどうか、もう一度考えてみてください。

— 職務の明確化 役割の明確化が出来ていますか？ —

新年度になると、今年度の個人目標を立てたり、面談をしたりしている企業も多くあるかと思われます。

その際に、「個々に対する職務範囲」を明確に伝えることが出来ていますか？

また、「期待する役割」を明確に伝えることが出来ていますか？

一人一人に対して、携わってもらいたい職務範囲、期待する役割や、成長課題、改善点などを明確に伝えることが大切です。この部分をお互いに上司と部下とで、新年度のスタートの時点で共通の理解しておくことが必要です。

職務範囲においては勝手な線引きをしないよう、「状況によっては、今の作業以外にも必要に応じて携わってもらうこともある」などの心構えをしておいてもらうことも必要です。

期待する役割においても、どこまでやってもらいたいと思っているということを具体的に示しておきましょう。

そして、それらを伝えるだけでなく、成長を支援する姿勢、進捗をフォローする姿勢を伝えることも必要です。

— 推進していけるリーダーを育成していますか？ —

組織の中では、推進していく力がとても重要です。

「ここが問題だから、〇〇に取り組もう！」「これからの組織の為に、△△を進めて行くことが必要だ！」などとやらなければいけない事、取り組むべきこと、取り組みたいことなどいろいろな案が出てきます。案が出るまではいいのですが…実行となると苦戦する企業が多いものです。

自分一人で行うことならば、自分が動けば進めることができます。個人の能力と、推進力は別物です。組織として取り組むこと、部門として取り組むことなど、人を巻き込んで何かを進めて行くためには、主体性、働きかけ力、実行力、発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力など、社会人基礎力が必要となってきます。

社会人基礎力は、社会人として働いていくための土台(基礎)となる能力ですが、こういった能力が物事を推進していくためには必要なのです。若いうちから意識して、社会人基礎力を伸ばしていくことで、リーダーになった時にも基礎力を発揮して、必要なことを推進していくことができます。

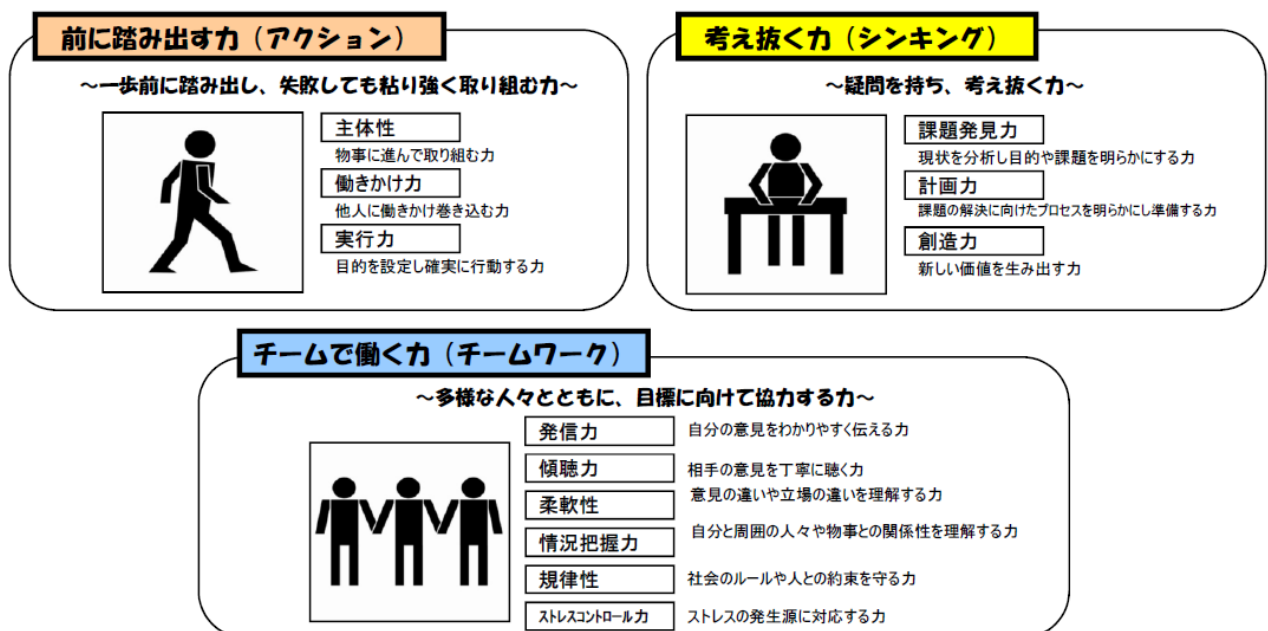
リーダーになる前から推進力を意識して、徐々に育てていくことが必要なのです。役職になったからと言って、すぐに身に付くものではありません。推進力のないリーダーでは、物事がなかなか進まず、問題が改善されません。プロジェクトの実行もままなりません。

「社会人基礎力」とは



- 平成18年2月、経済産業省では産学の有識者による委員会(座長:諏訪康雄法政大学大学院教授)にて「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」を下記3つの能力(12の能力要素)から成る「社会人基礎力」として定義づけ。

< 3つの能力 / 12の能力要素 >



シイビイシーでは「社会人基礎力について」の研修も行っております。

シイビイシーでは、ソーシャルディスタンスの対応を十分に取り入れながら、マスク着用の上、対面での研修を行い、理解度を確認しつつ、受講者に合わせた丁寧な研修を行っています。